

## 集団となれる5つの条件 校外学習の成功に向けて!!

平成29年度も1ヶ月が経過しました。学校生活にも慣れ、自分らしさを発揮できるようになりましたか。一方で、緊張感というストレスから疲れが出やすい時期でもあります。明日からは5連休です。部活動や塾での学習、地域でのスポーツ活動や文化活動など、忙しく過ごす人も多いと思いますが、少し心にゆとりを持って、自分の時間、家族の時間を大切にしながら、充実したGWを過ごしてください。

さて、今月は、各学年とも校外学習が実施されます。この1カ月、学年として、学級として取り組んできた『集団』としての力が試される時です。

まとまりのある『集団』は、一人ひとりが持つ力以上の成果を発揮することができるとともに、個人の成長をも促します。2011年・FIFA女子ワールドカップでのなでしこジャパンの優勝、2013年・東日本大震災から3年目、NPB日本シリーズでの楽天イーグルスの優勝、2015年・ラグビー・ワールドカップで日本代表が世界の強豪南アフリカに勝利する大番狂わせ、昨年・リオデジャネイロオリンピックでの陸上男子400mリレーチームの銀メダルなどなど、それぞれの選手が自分の役割を責任もって果たし、お互いが信頼し助け合いながら『集団』としてまとまった結果、歴史的な偉業を成し遂げました。

今月は『集団』としての力が試される校外学習が各学年で実施されます。まとまりのある『集団』をつくるためにはどうしたらよいのでしょうか。

まとまりのある『集団』となれる5つの条件を紹介します。

### 【まとまりのある集団となれる5つの条件】

- ① 目的や目標を、そこに所属する人みんなが共有していること。
- ② 目的と目標を達成するために、お互いが助け合い、協力し、努力していること。
- ③ 集団として機能するために役割の分担が定められていること。
- ④ 集団としての一定のルールがあること。
- ⑤ 仲間意識があること。

まとまりのない『集団』は『群れ』といい、ただの烏合の衆です。集団としての力は発揮されず、一人ひとりの力も削がれ、何の成果もなく、嫌な思いだけが心に残ってしまいます。

皆さん一人ひとりは、考え方、性格、特技、趣味、目標など、それぞれに違いはありますが、みんなで協力し、助け合いながら、まとまりのある『集団』として校外学習に取り組んでください。そして、クラスや学年をよりレベルの高い『集団』へと成長させ、その結果として個人のレベルアップも図ってください。

#### <1年一泊移住>

5月29日(月)～5月30日(火)  
大阪府立少年自然の家(大阪府貝塚市)

#### <2年春の遠足>

5月30日(火)  
大阪市内班別施設見学  
阿倍野防災センター、造幣局  
大阪中央卸売市場、朝日新聞社等

#### <3年修学旅行>

5月17日(水)～19日(金)  
信州・長野県飯田方面  
1日目: 選択体験活動  
マウンテンバイク、釣り等  
2日目: 天竜川ラフティング  
飯田市・農家体験  
3日目: 飯田市・農家体験

## 4月土曜授業 スマホ・ケータイ安全教室・薬物乱用防止教室

4月22日（土）の土曜授業において、1年生は1時間目、2年生は2時間目にKDDI（au）から瀬町俊彦先生を講師に招き、「スマホ・ケータイ安全教室」を体育館で実施しました。



1年生の中級編では、ゲームの課金から多額の支払い請求があったケース、SNSのメッセージで友達とトラブルになったケース、悪ふざけがとんでもない犯罪になってしまったケースなどの事例を紹介していただき、スマホ・ケータイに潜む危険性について話をしていただきました。

2年生の上級編では、災害時に悪ふざけの投稿をしたことによってとんでもない事態になったケース、恋人に写真を撮らせたことによってリベンジポルノの被害にあったケースなど、1年生の時に教えていただいた内容からさらに踏み込んだ話をしていただきました。

誤った使い方が「一生の心の傷」となり、将来の進路にも大きな影響を及ぼすことがあることも教えていただき、相手を思いやる心、時間の管理、家庭でのルールづくりなどについて、アドバイスをしていただきました。

子どもたちは、「**KDDI スマホ・ケータイ安全教室** お子さまにスマホ・ケータイを安心・安全にお使いいただくために」のリーフレットを持ち帰っています。スマホ・ケータイ、またパソコン、ゲーム機等でネットを利用しているご家庭は、ぜひ一度、リーフレットをもとに、その使い方について話し合ってみてください。

3年生は2時間目、難波少年サポートセンターから松井センター長をはじめ4名の警察官の方を講師に招き、各教室で、「薬物乱用防止教室」を実施しました。



DVDやスライドをもとに、薬物の種類やその危険性について教えていただき、脳を破壊してしまう薬物、一時の快楽が人生そのものを壊してしまう恐ろしさを再認識しました。

また、薬物の入り口は「タバコ」の喫煙からだということも教えていただきました。

20歳までは、タバコもお酒も法律で禁止されています。興味本位で、自分の人生を壊すことのないよう、各家庭でもご注意ください。

## 『ゆるりん』毎週金曜日オープン

本校では、毎週金曜日に学校支援員の方々による『ゆるりん』を東館1階の多目的室で開設しています。

『ゆるりん』では、学校支援員の根岸さんを中心に、誰もが安心して過ごせる場所、心安らぐ場所、居心地のいい場所となるような居場所づくりに取り組んでいます。

先週の金曜日は、支援員の方に編み物を教えてもらったり、卓球をしたり、ピアノを弾いたり、子どもたちは思い思いに楽しい時間を過ごしていました。

毎週金曜日の昼休みと放課後に開設していますので、利用してみてください。

